

## 第3回 関西 Debian 勉強会 追加資料

### 1 スクリーンショットを撮る方法

勉強会の時に、スクリーンショットを撮る方法が分からない人や、VMware で動いているので、ホスト OS のスクリーンショット機能を使った方がいらっしゃいましたので、簡単に Debian GNU/Linux 上でのスクリーンショットを撮り方の説明をしたいと思います。

いくつか方法はあると思いますが、ここでは、Gimp を使う方法と、デフォルトの WindowManager である Gnome を用いる方法、コマンドを用いる方法を説明します。

#### 1.1 Gimp を用いる方法

「ファイル」「取り込み」「画面取り込み」を使います。「後で取り込み」を 5 秒などに設定し、Gimp を使っている仮想デスクトップを切り替えて、スクリーンショットを撮りたい仮想デスクトップに替えると、Gimp が表示されずに、スクリーンショットが撮れます。

#### 1.2 Gnome を用いる方法

デフォルトでデスクトップ環境をインストールした人に入っていると思いますが、gnome-utils が必要です。

```
$ sudo aptitude install gnome-utils
```

「アプリケーション」「アクセサリ」「スクリーンショットの取得」でもかまいませんし、

```
$ gnome-screenshot
```

これでもスクリーンショットを作成出来ます。

「アプリケーション」「アクセサリ」「スクリーンショットの取得」であれば、取得するまでの遅延時間を設定することにより、コマンドが見えてしまうなどの事はありません。

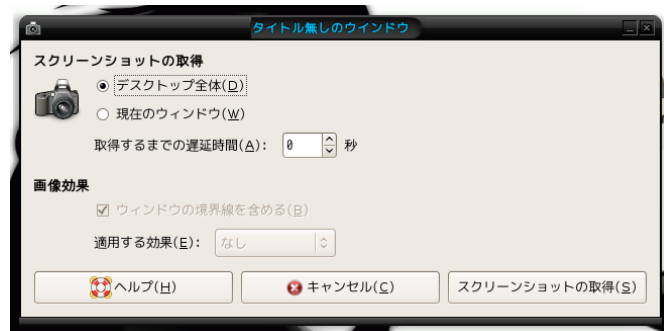


図1 GNOME Screenshot

#### 1.3 コマンドを用いる方法

xwd や、ImageMagick に含まれる import を使う事が出来ます。

```
xwd -root -out screenshot.xwd
```

### 2 時間内でみなさんに聞いた質問

今回は、時間内に二つの質問をしました。

質問 1 は、畑中さんのコメント「結構レアな KDE」という事で、本当に KDE ユーザがレアなのか？と言うことと、関西 Debian 勉強会に来て頂いている方は、どのような環境で使っているのか。

質問 2 は、中尾さんが Emacs の CVS を持ってきて、自分でコンパイルしてアンチエイリアシングを有効にしていると言うことで、関西 Debian 勉強会に来て頂いている方は、アンチエイリアシングを使っているのかということについて問いかけてみました。

## 2.1 質問 1 あなたはどのような環境で使ってますか？（重複回答有）

- Gnome 8 人
- KDE 4 人
- XFCE4 2 人
- IceWM 2 人
- Window Maker 2 人
- その他の WindowManager 4 人
- CUI 7 人

その他の WindowManager として答えていただいたもの。

- Enlightenment  
<http://enlightenment.sourceforge.net/>
- ratpoison  
<http://www.nongnu.org/ratpoison/>
- fluxbox  
<http://fluxbox.sourceforge.net/>
- ROX  
<http://rox.sourceforge.net/desktop/static.html>

## 2.2 質問 2 アンチエイリアシング使ってますか？

- 特定の要素のみ使用。 4 人
- すべてアンチエイリアシングを使っている。 6 人
- アンチエイリアシングなんて使ってない。 6 人

## 3 Debian をどっかの OS 風にする

どっかの OS で将来的に搭載されるだろう、「Spaces.」っぽい機能もつけて、それっぽくしてみましょう。

筆者のパソコンがどっかのメーカーのもののため、いっその事、その OS 使えよ！！ってツッコミは無しの方向でお願いします。だって、Debian が好きなんだから:P

まず、Beryl が Debian から提供されていないので、3rd Party のものを使います。(注意：決して、動かなくても Debian に文句を言わないこと!!) ここでは、2007 年 6 月 21 日現在の Debian Unstable での事を書きます。また、etch 用として提供されているものには、beryl が古く「Desktop-Wall (デスクトップの壁)」が提供されていません。出来れば、最新の環境で試していただいた方が良いと思います。

### 3.1 /etc/apt/sources.list に 3rd Party のリポジトリを追加し , beryl をインストールする .

```
$ sudo -s
# echo ``deb
http://download.tuxfamily.org/myberyl/shame/debian-sid/beryl-svn/unstable-daily/ ./'`'`
>> /etc/apt/sources.list
# wget http://download.tuxfamily.org/myberyl/shame/A42A6CF5.gpg -O- | apt-key add -
# aptitude update
# exit
$ aptitude search beryl (関係がありそうなものを探す)
$ sudo aptitude install beryl beryl-hoge ... (関係がありそうなものをインストールする)
$ sudo aptitude install emerald emerald-themes
```

手持ちの環境では次のようなものがインストールされていました .

```
macian% dpkg -l | grep beryl
ii beryl 0.3.0.un-git20070322.shame.0 Compositing window manager, decorator
ii beryl-core 0.3.0.un-git20070322.shame.0 Compositing window manager - Beryl Pr
ii beryl-manager 0.3.0.un-git20070317.shame.0 Tray application launcher tool - Bery
ii beryl-plugins 0.3.0.un-git20070320.shame.0 Collection of plugins for Beryl
ii beryl-plugins-data 0.3.0.un-git20070320.shame.0 Plugins data - Beryl Project
ii beryl-plugins-shame 0.3.0.un-git20070324.shame.0 Collection of unofficial plugins for
ii beryl-plugins-unsupported 0.3.0.un-git20070318.shame.0 Collection of extra plugins for Beryl
ii beryl-plugins-unsupported-data 0.3.0.un-git20070318.shame.0 Unsupported Plugins Data
ii beryl-plugins-vidcap 0.3.0.un-git20070317.shame.0 Video Capture plugin for Beryl
ii beryl-settings 0.3.0.un-git20070317.shame.0 Plugin and configuration tool - Beryl
ii beryl-settings-bindings 0.3.0.un-git20070317.shame.0 Plugin and configuration tool - Beryl
ii emerald 0.3.0.un-git20070321.shame.0 Decorator for beryl
ii libberyldecoration0 0.3.0.un-git20070322.shame.0 Settings library for plugins - Beryl
ii libberylsettings0 0.3.0.un-git20070322.shame.0 Settings library for plugins - Beryl
ii libemeraldengine0 0.3.0.un-git20070321.shame.0 Decoration engines for beryl

macian% dpkg -l | grep emerald
ii emerald 0.3.0.un-git20070321.shame.0 Decorator for beryl
ii emerald-themes 0.3.0.un-git20070321.shame.0 Package of themes for Emerald
ii libemeraldengine0 0.3.0.un-git20070321.shame.0 Decoration engines for beryl
```

### 3.2 /etc/X11/xorg.conf を設定する .

ここでは , MacBook に搭載されている Intel GMA950 グラフィックスプロセッサの場合を説明します . Intel 系のものなら , 設定は一緒だと思いますが , 私の環境でしかテストしていないため , このように書かせて頂きます .

ATI と nVidia での方法は , 音楽製作に特化した Linux ディストリビューションの Regret (<http://regret.nofuture.tv/>) の作者であり , 関西 Debian 勉強会に参加していただいているのがたさんの「Debian で aiglx/xgl を使おう。」(<http://www.nofuture.tv/index.rb?DebianXgl>) がとても良くまとまっています . 是非 , ATI ユーザと nVidia ユーザの方は , こちらを参考にしてください .

Section "Device" に以下を追加する .

```
Option          "XANoOffscreenPixmaps" "true"
Option          "AddARGBLXVisuals"      "True"
Option          "DRI"                    "true"
```

Section "ServerLayout" に以下を追加する .

```
Option          "AIGLX"                  "true"
```

以下を追加する .

```
Section "DRI"
    Mode      0666
EndSection

Section "Extensions"
    Option "Composite" "Enable"
EndSection
```

変更後は以下のようになる .

```

Section "Device"
    Identifier      "Intel Corporation Mobile 945GM/GMS, 943/940GML Express Integrated Graphics Controller"
    Driver          "i810"
    BusID           "PCI:0:2:0"
    Option          "XAAOnOffscreenPixmaps"      "true"
    Option          "AddARGBLXVisuals"           "True"
    Option          "DRI"                         "true"
EndSection

Section "ServerLayout"
    Identifier      "Default Layout"
    Screen          "Default Screen"
    InputDevice     "Generic Keyboard"
    InputDevice     "Synaptics Touchpad"
    Option          "AIGLX"                       "true"
EndSection

Section "DRI"
    Mode            0666
EndSection

Section "Extensions"
    Option "Composite" "Enable"
EndSection

```

### 3.3 Beryl を起動し，設定する．

「アプリケーション」 「システムツール」 「Beryl Manager」で Beryl が起動出来る．

図 2 のようにシステムトレイに表示されるので，Beryl のアイコンを右クリックし，「Beryl の設定」( 図 3 ) を開く．



図 2 システムトレイ

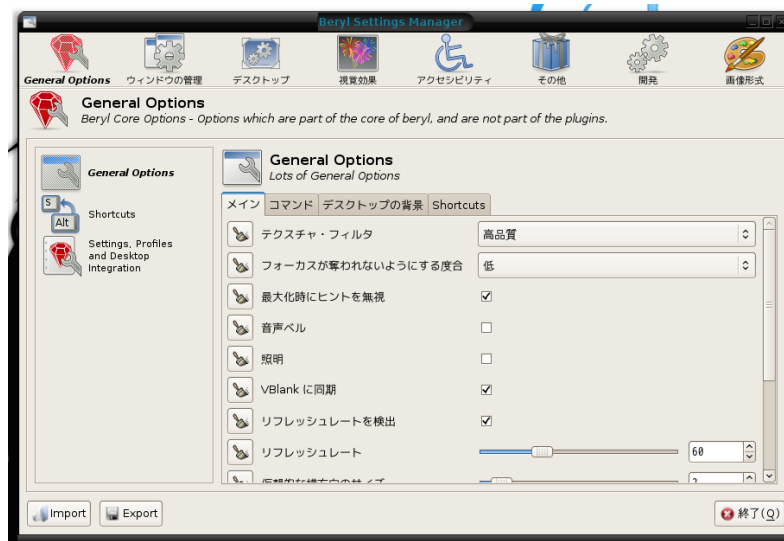


図 3 Beryl の設定

デスクトップで，「デスクトップの壁」にチェックする．

「General Options」で「仮想的な横方向のサイズ」を 2 つ．「仮想的な縦方向のサイズ」を 2 つにする．ここでは，2 つにしたがいくつでも構わない．仮想デスクトップが横と縦の積の数だけできると考えればよい．すると，Ctrl+Alt+ 方向キーで仮想デスクトップ間を移動出来ます．

また、Superkey+e で図 4 のような expo mode というモードを使うことができます。このモードは、仮想デスクトップを 1 画面に表示し、それをマウスでクリックし、Superkey+e を押せば、その仮想デスクトップに移動出来ると言うものです。仮想デスクトップを見渡せるため、どこに何があったかなどを考えなくても大丈夫です。「Spaces.」っぽい機能を体感する事が出来ます。

ここで言う「Superkey」とは、Alt の近くのどこぞのメーカーのマークのあるキーの事です。「システム」「設定」「キーボード」「レイアウトのオプション」「Alt/Win key behavior」で、設定が出来ます。私は、「Super is mapped to the Win-keys(default).」に設定しています。

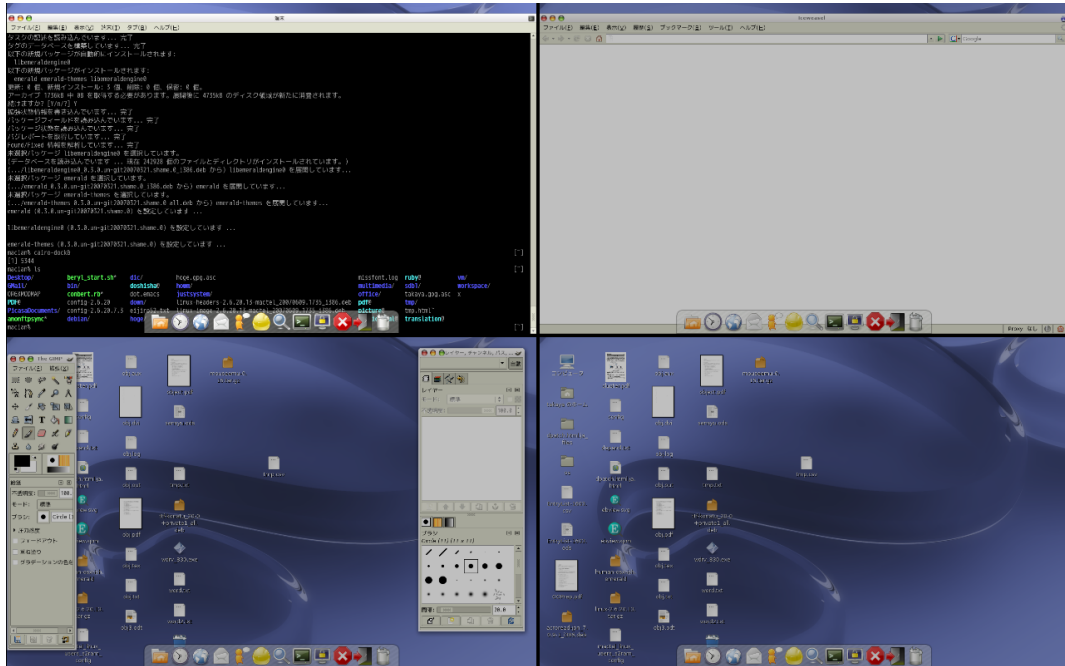


図 4 expo mode

### 3.4 Emerald を設定する。

システムトレイにある Beryl のアイコン (図 2) を右クリックし、「エメラルドのテーマ設定」(図 5) を開き、「jaeger」を選択する。

### 3.5 その他のテーマを設定する。

#### 3.5.1 Gnome のアイコンの設定

Gnome-Lock (<http://www.gnome-lock.org/>) にアクセスし、Icon Theme の「OsX\_MoD」を選択し、ダウンロードを行う。「システム」「設定」「テーマ」でテーマの設定を開く。ダウンロードしたファイルを選択する。

#### 3.5.2 MPlayer のスキンの設定

MPlayer の公式ページ (<http://www.mplayerhq.hu/design7/news.html>) から「download」を選択する。「Skins」から「iTunes-mini」をダウンロードする。

```
$ mkdir -p ~/.mplayer/Skin
$ cd ~/.mplayer/Skin
$ tar xvfj ~/Desktop/iTunes-mini-1.1.tar.bz2
```

MPlayer を起動し、「Skin Browser」で、「iTunes-mini」を選択する。



図 5 エメラルドのテーマ設定

### 3.5.3 Dock を使う

Debian.JP の岩松さんが作成していただいた，Cairo-Dock を表示してさらに，どこぞの OS っぽくしてみる．Cairo-Dock(Gnome-Dock) は，いろいろとカスタマイズする必要がある．必要であれば，岩松さんがソースパッケージも作成してあるので，そこを変更して頂きたい．変更点は，cairo-dock.c の一部である以下である．

```
static Icon g_aIcons[] =
{
    {"gnome-fs-home.svg", "Home", "nautilus /home/klattimer"},
    {"clock.svg", "Clock", "/usr/bin/cairo-clock"},
    {"web-browser.svg", "Browser", "firefox"},
    {"email.svg", "E-Mail", "evolution -c mail"},
    {"im.svg", "IM", "gaim"},
    {"development.svg", "IDE", "eclipse"},
    {"search.svg", "Search", "beagle-search"},
    {"terminal.svg", "Terminal", "gnome-terminal"},
    {"lockscreen.svg", "Lock", "gnome-screensaver-command --lock"},
    {"stop.svg", "Kill", "xkill"},
    {"logout.svg", "Logout", "gnome-session-save --kill"},
    {"user-trash-full.svg", "Trash", "nautilus trash:///"}
};
```

dpatch を用いて，管理しているので dpatch で変更を行えば良いだろう．以下に，Cairo-Dock のインストール方法を書いておく．

```
$ sudo -s
# echo 'deb http://www.nigauri.org/~iwamatsu/debian/packages ./' > /etc/apt/sources.list
# aptitude update
# exit
$ sudo aptitude install cairo-dock
$ ./cairo-dock &
```

図 4 が，cairo-dock が動いている画像です．

Compiz では隠れた後でも動作するが，Cairo-Dock だと隠れた後，カーソルをその場所に持っていても表れない．Cairo-Dock の作者が Beryl に対応したものを作っているらしいので，今後に期待したい．

他には，Kiba-Dock<http://www.kiba-dock.org/> や Avant Window Navigator<http://code.google.com/p/avant-window-navigator/> などがあるみたいだ．

Kiba-Dock のインストール方法を書いておく．

```
$ wget http://stashbox.org/6310/kiba-dock_0.1-1.2_i386.deb
$ sudo aptitude install libglitz1 libglitz-glx1
$ sudo dpkg -i kiba_dock_0.1-1.2_i386.deb
```

図 6 に完成したスクリーンショットを示しておく．

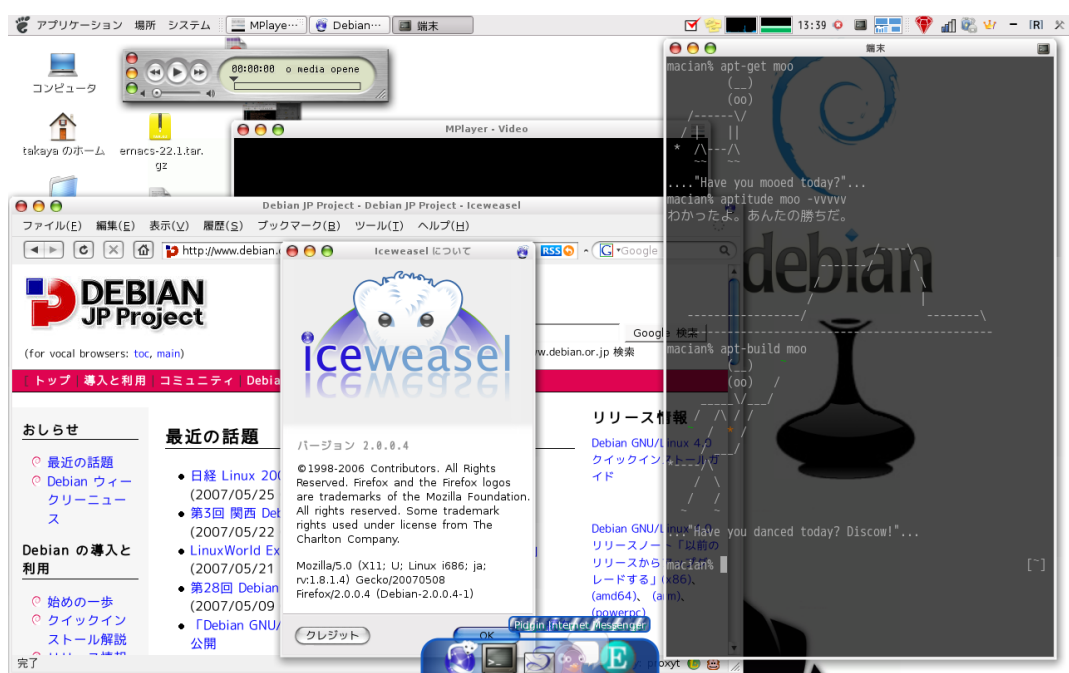


図 6 完成したスクリーンショット